令和6年

行方市農業委員会

第2回総会会議録

(令和6年2月22日)

令和6年2月22日 行方市農業委員会第2回総会を麻生公民館大ホールにおいて開催し、その内容は次のとおりである。

1 本日の会議に付した議案

議案第 9号	農地法第3条の規定による権利の設定、移転の許可について
議案第10号	農地法第4条の規定による許可申請に対する転用許可について
議案第11号	農地法第5条の規定による許可申請に対する権利の設定、移転を伴う転用許可について
議案第12号	現況証明願について
議案第13号	農業振興地域整備計画の変更に係る意見決定について
議案第14号	令和6年度行方市農業労賃及び賃借料情報について
議案第15号	行方市農用地利用集積計画（農地中間管理事業）の決定について
議案第16号	農地中間管理事業の推進に関する農用地利用配分計画案の意見決定について
議案第17号	農地中間管理事業の推進に関する農用地利用促進計画案の意見決定について
報告第 8号	不動産登記法第105条第2号の仮登記情報について
報告第 9号	農地パトロール（許可後の実施状況）について
報告第10号	地目変更登記に係る照会に対する回答について
報告第11号	制限除外の移動届の受理について
報告第12号	農地法第3条の3第1項の規定による届出書の受理について
報告第13号	農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について
報告第14号	農業委員及び農地利用最適化推進委員活動状況について

2 本日の出席委員

1番 矢 幡 幹 守	3番 近 藤 芳 子	4番 茂 木 孝
5番 橋 本 清	6番 平 塚 実	7番 横 瀬 忠 美
8番 古 渡 武 文	9番 内 藤 宏 一	10番 本 澤 政 雄
11番 風 間 啓 次	12番 根 本 正 義	13番 小 沼 正 二
14番 大久保 正 一	15番 郡 司 正 彦	16番 椎 名 勇
17番 高 塚 利 英	18番 根 崎 和 枝	19番 清 水 量

本日の出席推進委員

1番 深 澤 泉	2番 平 山 正	3番 内 山 市 也
4番 宮 内 正 美	5番 箕 輪 澄 子	6番 森 山 正 一
7番 石 間 信 一	8番 日 下 正 之	9番 吉 田 正 弘
10番 大 原 富 士 男	11番 横 田 俊 信	12番 鈴 木 喜 昭
13番 野 原 賢 一	14番 川 島 隆 道	15番 石 田 充 春
16番 関 口 順 一		

3 本日の欠席委員

2番 谷田川 栄

本日の欠席推進委員

なし

4 議事内容

	(開会宣言) 午後 3時00分
事務局	それでは、ただいまより令和6年行方市農業委員会第2回総会を開会させていただきます。
	(会長挨拶)
事務局	総会議事日程第2、会長挨拶。 高塚農業委員会会長よりご挨拶をお願いします。
会長	それでは、総会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。 立春も過ぎまして、梅の花も大分開花しております。長雨が続き菜種梅雨といいここ二、三日ぐずついた日が続き、寒さも増しております。寒暖差が激しく、体調の管理に注意をしていただきたいと思います。 また、コロナウイルスのほうも感染者がなくならないようですので、皆さんも注意していただきたいと思います。 さて、本日の総会は、税務申告の関係でいつもの会場ではなく、麻生の公民館で開催となりました。また、推進委員の皆様方にも出席をしていただいております。大変ご苦労さまでございます。 以上で挨拶にかえます。よろしくをお願いします。
	(経過報告)
事務局	それでは、続きまして、日程第3、経過報告。 2月行事経過報告によりご説明をさせていただきます。 1月29日、令和5年度農業者年金加入推進特別対策会議、こちらにつきましては、NOSAI茨城におきまして、高塚会長、根崎委員、事務局の方で会議に出席しました。 1月30日、タブレットの端末の操作研修会につきましては、北浦公民館におきまして、推進委員の皆様にはタブレットの操作方法の研修を行いました。講師につきましては、茨城県農業会議の方をお願いをいたしました。 1月31日、2月1日、2月6日、2月7日、各地区におきまして、転用許可後の実施状況調査ということで、農地パトロールを各地区で行っていただきました。 2月5日、行方市農業再生協議会臨時総会、こちらは北浦公民館におきまして、令和5年度作物転換等実施状況及び経営所得安定対策について協議をいたしました。出席者につきましては、椎名代理、小沼農政部会長、事務局のほうで出席をいたしました。 2月22日、本日でございます。第2回の総会となっております。以上です。
	(議長の選出)

事務局	<p>それでは、続きまして、日程第4に入ります。</p> <p>議長の選出につきましては、農業委員会規則第5条第1項により、高塚会長に議長としての議事進行をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">(委員の出席状況)</p>
議長	<p>それでは、ただいまの出席委員は18名、欠席委員は1名ですので、定数に達しております。したがって、本日の総会は成立することを報告いたします。</p> <p style="text-align: center;">(会期)</p>
議長 全 議	<p>本日の会期は、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。</p> <p>異議なし。(全員一致)</p> <p>異議なしと認め、会期は本日1日といたします。</p> <p style="text-align: center;">(会議録署名人の指名)</p>
議長	<p>議事録署名委員を議長において次のように指名いたします。</p> <p>11番風間啓次委員 12番根本正義委員。</p> <p style="text-align: center;">(書記の任命)</p>
議長	<p>総会書記として、事務局の稲田事務局長補佐、箕輪係長を任命いたします。</p> <p style="text-align: center;">(議案の審議)</p>
議長	<p>議事日程は、別紙日程表のとおりです。</p> <p>それでは、議案の審議に入ります。</p> <p style="text-align: center;">(議案第9号)</p>
議長	<p>議案第9号 農地法第3条の規定による権利の設定、移転の許可についての件を議題といたします。事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>議案第9号 農地法第3条の規定による権利の設定、移転の許可について、下記のとおり許可申請があったので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 会長 高塚利英。</p> <p>案件につきましては第1項から第21項までとなっております。</p> <p>事務局説明につきましては、事前に配付させていただいておりますので割愛させていただきます。</p> <p>なお、第1項から第21項におきまして、農地法第3条第2項の各号に該当しないため、許可要件の全てを満たすと考えます。以上です。</p>
議長	<p>それでは、1項ごとに審議をいたします。</p> <p>1項の調査員より調査の報告を求めます。1番、矢幡委員。</p>
1番	<p>1番、矢幡です。第1項について調査報告いたします。</p>

この調査は、椎名委員さん、推進委員の箕輪さんと森山さんに協力をさせていただきました。

譲受人は、市内行方在住50歳代の会社員兼農業の男性で、譲渡人は、山形県天童市在住の50歳代無職の女性です。今回許可を受けようとする畑は、譲渡人のおじが死亡したため、めいである譲渡人が相続しました。申請事由は、農業経営の規模拡大と経営の安定を図るためで、区分は売買による所有権の移転です。以前から当該畑を譲受人が利用権の設定をし、耕作しています。今回、譲受人の意向により売買の運びとなりました。譲受人は、水稻2町3反、甘蔗を2町8反ほど耕作しています。当該畑の場所は、譲受人の自宅から10分程度の距離にあります。従事日数、農機具の保有の状況からも問題なく、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議をよろしくお願ひします。以上です。

議長 調査の結果は、農機具等もそろい、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。（全員一致）

議長 異議なしと認め、1項は原案のとおり可決いたします。

議長 次に、2項、3項は関連がありますので一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。8番、古渡委員。

8 番 8番、古渡です。第2項と第3項は関連があるために一括で調査報告いたします。この案件には、推進委員の川島委員に同行していただきました。

2項の受人は、行方市玉造甲に住む67歳の兼業農家の男性です。渡人は、同市玉造甲に住む女性です。受人は、自分の畑が隣にあるため、購入すると考えていたそうです。場所は、永幸寺から北東へ100メートルぐらいのところになります。申請理由は、売買による所有権移転になります。

第3項の受人は、行方市玉造申に住む73歳の農業の男性です。受人は、自分の畑が隣にあるため、購入したいと考えていたそうです。場所は、緑ヶ丘の久松商店から北へ200メートルぐらい行ったところでした。申請理由は、売買による所有権移転になります。皆様方のご審議よろしくお願ひいたします。以上です。

議長 調査の結果は、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。（全員一致）

議長 異議なしと認め、2項、3項は原案のとおり可決いたします。

議長 次に、4項の調査員より調査の報告を求めます。4番、茂木委員。

4 番 4番、茂木です。4項の調査報告をいたします。

調査には横瀬、石間委員の協力を得て調査してきました。

受人は、56歳農業の男性です。水稻6,450平米、ジャガイモ8,001平米、サツマイモ、露地野菜などを経営しております。渡人は、行方市在住93歳の男性です。申請事由は、経営移譲を図るためで、区分は、贈与による所有権の移転です。2人の関係は親子です。農業日数も180日以上、農機具もそろっており、

		今回権利の設定をしようとする土地は、自宅から車で5分ほどの距離でございます。何の問題もなく、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議よろしくお願ひします。
議	長	調査の結果は、何の問題もなく許可相当ということでした。審議をお願いいたします。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、4項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、5項の調査員より調査の報告を求めます。5番、橋本委員。
5	番	5番、橋本です。5項の議案について報告します。 なお、この調査には、平塚委員、宮内、内山両推進委員の協力の下、調査してまいりました。 譲渡人は、潮来市在住の保険代理店を営む80歳の男性です。譲受人は、市内青沼在住の70歳代の農業の男性です。場所は、青沼デイサービスセンターあそうの郷付近です。面積は797平米です。区分は、売買による所有権の移転です。従事日数320日、自宅から車で約5分です。農作業に使用する農機具等もそろっており、何ら問題ないと思われます。委員の皆様のご審議のほどよろしくお願ひします。以上。
議	長	調査の結果は、農機具等もそろい、何ら問題はないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、5項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、6項、7項は関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。1番、矢幡委員。
1	番	1番、矢幡です。第6項、第7項は譲受人が同一で、許可を受けようとする畑も隣同士で関連がありますので、一括調査報告いたします。 この調査は、椎名委員さん、推進委員の箕輪さんと森山さんに協力をしていただきました。 譲受人は、第6項、第7項ともに市内船子在住の60歳代の会社役員兼農業の男性で、譲渡人は、第6項は、市内行方在住の40歳代会社員の男性で、第7項は、市内行方在住の60歳代無職の男性です。申請事由は、第6項、第7項とも農業経営の拡大と充実のため、区分は売買による所有権の移転です。譲受人の意向により売買の運びとなりました。譲受人は、水稻、甘蔗を作付しています。作業の委託もしているとのこと。当該畑の場所は、譲受人の農機具置場から5分程度の距離にあります。問題なく許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議をよろしくお願ひいたします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題がなく、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)

議	長	異議なしと認め、6項、7項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、8項、9項も関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。18番、根崎委員。
1	8番	18番、根崎です。8項、9項は関連がありますので、一括で報告します。この案件は、風間、内藤両委員さん、石田推進委員さんと調査してきました。譲受人は、市内捻木在住、73歳大規模農家の男性です。水稻、露地野菜を44万7,332平米耕作しています。8項の渡人は、市内芹沢在住、67歳の会社員の男性です。9項の渡人は、市内玉造甲在住、公務員の女性です。相続者が農家ではなく、維持管理が難しく、処分することになったもので、売買による所有権移転で、大規模経営している受人に快諾を得られ、今回の申請になったもので、何ら問題ないものと調査してきました。皆様のご審議、よろしくお願ひします。
議	長	調査の結果は、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、8項、9項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、10項の調査員より調査の報告を求めます。15番、郡司委員。
1	5番	15番、郡司です。第10項について、高塚会長に代わって調査報告いたします。調査は、高塚会長と野原推進委員で行いました。譲受人は、市内手賀在住の農業20代の男性の方です。譲渡人も市内玉造甲在住の公務員の女性の方です。申請事由は、農業経営の拡大、充実のためとのことです。区分は、売買による所有権の移転となります。この農地は、数年前より借り受けていたもので、今回譲り受けることになったそうです。通作距離も1キロと近く、何ら問題もなく、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議、よろしくお願ひします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題はないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、10項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、11項の調査員より調査の報告を求めます。8番、古渡委員。
8	番	8番、古渡です。第11項の調査報告をいたします。この案件には、推進委員の川島さんに同行していただきました。譲受人は、行方市玉造甲に住む農業兼会社役員の方の76歳の男性です。譲渡人は、同市玉造甲に住む教師の女性の方です。受人は、自分の田畑近くにあるため購入したいそうです。農機具等もそろって何ら問題がないと判断してまいりました。皆様方のご審議よろしくお願ひいたします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題ないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、11項は原案のとおり可決いたします。
議 1	長 2 番	次に、12項の調査員より調査の報告を求めます。12番、根本委員。 12番、根本です。第12項について報告いたします。 なお、本件は、大久保委員、吉田、日下両推進委員と共に調査してまいりました。 12項、土地は、市内西蓮寺の田、2筆、2,197平方メートル、譲受人は、市内行戸在住、46歳農業の男性、譲渡人は、横浜市在住、81歳無職の男性です。 申請事由は、農業経営の規模拡大で、区分は、売買による所有権の移転であります。譲受人は、田7,356平方メートル、畑14万6,640平方メートルで、ゴボウ、サツマイモ、ジャガイモ等を家族4人と従業員5人で経営しており、今回購入する田までは4.5キロ、7分の距離で、許可することに何の問題もないと調査してまいりました。皆様のご審議のほどよろしくお願いいたします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題はなく、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、12項は原案のとおり可決いたします。
議 8	長 8 番	次に、13項の調査員より調査の報告を求めます。8番、古渡委員。 8番、古渡です。第13項の調査報告をいたします。 この案件には、推進委員の川島さんに同行していただきました。 譲受人は、行方市玉造甲に住む自営業の56歳の男性です。譲渡人は、同市玉造甲に住むきのこ販売をしている61歳の男性です。受人は、自分の土地が隣地に畑があり、その土地は荒地になっていて、処分したいとのことでした。申請事由は、売買による所有権移転みたいです。場所は、玉造中学校から東へ200メートルぐらいのところでした。皆様方のご審議よろしくお願いいたします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、13項は原案のとおり可決いたします。
議 1	長 9 番	次に、14項の調査員より調査の報告を求めます。19番、清水委員。 19番、清水です。14項の調査報告をします。 この調査には、本澤、近藤両委員さん、大原、横田両推進委員に協力いただき、行ってまいりました。 譲受人は、市内長野江に在住する会社員兼農業の方で21歳ということになります。水稻等を205アールほど作っているということになります。譲渡人は、市内籠田に在住する80歳の方です。申請事由ですが、経営の規模拡大のために売買によって所有権の移転をしたいというものです。距離も1キロほど、農機具等もそろっており、問題ないというふうに調査してまいりました。皆様のご審議のほどよ

		ろしくお願いいたします。	
議	長	調査の結果は、農機具等もそろい、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。	
全	員	異議なし。(全員一致)	
議	長	異議なしと認め、14項は原案のとおり可決いたします。	
議	長	次に、15項の調査員より調査の報告を求めます。9番、内藤委員。	
9	番	9番、内藤です。15項について報告いたします。 この案件につきましては、風間、根崎両委員さん、石田推進委員さんの協力の下、調査をまいりました。譲受人は、行方市羽生に在住する農業35歳の男性です。譲渡人の方は、同じく市内羽生に在住する農業の男性です。2人の関係は同居の親子です。農業経営を移譲するということです。申請事由については、経営移譲で、区分については、使用貸借権の移転です。調査の結果、何ら問題なく、許可相当と報告いたします。皆様のご審議をよろしくお願いいたします。以上です。	
議	長	調査の結果は、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。	
全	員	異議なし。(全員一致)	
議	長	異議なしと認め、15項は原案のとおり可決いたします。	
議	長	次に、16項、17項の案件につきましては、議事参与の制限により、関係委員は議事に参与することができないとされております。よって関係委員の退出を求め、その間、暫時休憩といたします。	
		(休憩) 午後 3時24分～午後 3時24分	
議	長	再開をいたします。	
		16項、17項は関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。19番、清水委員。	
1	9	番	19番、清水です。16項、17項は関連がございますので、一括してご報告をさせていただきます。 この調査には、近藤委員さん、大原、横田両推進委員さんの協力をいただいてまいりました。16項、17項ともに譲受人は、市内小貫に在住する46歳の方で、水稻、ベリーハーブ等を作っている方です。16項の渡人は、受人の父親であります。17項の渡人の方は、受人の母親ということになります。申請事由は、息子さんに農業経営を移譲するために贈与によって所有権の移転をしたいというものであります。16項、17項とも諸要件を満たしておりまして、何ら問題もないものというふうに調査をまいりました。皆様方のご審議のほどよろしくお願いいたします。
議	長	調査の結果は、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。	

全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、16項、17項は原案のとおりを可決いたします。 ここで、関係委員の入室を求め、その間、暫時休憩といたします。
		(休憩) 午後 3時26分～午後 3時26分
議	長	それでは、再開をいたします。 次に、18項、19項は関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。15番、郡司委員。
1	5番	15番、郡司です。第18項、19項は関連がありますので、一括で高塚会長の案件報告いたします。 調査は、高塚会長と野原推進委員が行いました。譲受人は、市内手賀在住、30代の農業兼会社員の男性の方です。譲渡人は、市内手賀在住、90代の無職の女性の方です。2人は、孫と祖母という関係です。19項の方も市内手賀在住、70代の農業の女性の方です。2人は親子になります。区分は、所有権の移転になります。申請事由は、経営移譲ということで、譲渡人の方々も高齢となり、農地を譲受人に譲りたいということで、何ら問題もなく、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議よろしくお願ひします。以上です。
議	長	調査の結果は、何ら問題がなく、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、18項、19項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、20項の調査員より調査の報告を求めます。1番、矢幡委員。
1	番	1番、矢幡です。第20項について調査報告いたします。 この調査には、椎名委員さん、推進委員の箕輪さんと森山さんに協力をしていただきました。譲受人は、市内五町田在住の60歳代農業の男性で、譲渡人は、市内五町田在住の60歳代無職の男性です。申請事由は、農業経営の規模拡大と経営の安定を図るため、区分は、売買による所有権の移転です。当該田は、以前から譲受人が耕作していて、今回、譲渡人の意向により売買の運びとなりました。田んぼの場所は、譲受人の作業場から10分程度の距離にあり、農機具もそろっています。何の問題もなく、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議をよろしくお願ひいたします。以上です。
議	長	調査の結果は、農機具等もそろい、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全 議	員 長	異議なし。(全員一致) 異議なしと認め、20項は原案のとおり可決いたします。
議	長	次に、21項の調査員より調査の報告を求めます。15番、郡司委員。
1	5番	15番、郡司です。第21項について高塚会長に代わって報告いたします。

		調査は、高塚会長と野原推進委員で行いました。
		譲受人は、市内手賀在住、40代の農業の男性の方です。譲渡人は、市内粗毛在住80歳代の無職の女性の方です。区分は、売買による所有権の移転になります。申請事由は、農業経営の規模拡大のためとのことです。譲受人は、現在、97.83アールを耕作しており、レンコン、ジャガイモを作付し、当該の農地にはハウスを建ててイチゴを作りたいということです。耕作距離は約7キロ、行方総合病院南へ700メートルくらいのところです。許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議、よろしくお願ひします。以上です。
議	長	調査の結果は、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、21項は原案のとおり可決いたします。
		(議案第10号)
議	長	議案第10号 農地法第4条の規定による許可申請に対する転用許可についての件を議題といたします。事務局より説明願ひます。
事	務	議案第10号 農地法第4条の規定による許可申請に対する転用許可について、下記のとおひ許可申請があつたので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 会長 高塚利英。
局		案件につきましては、第1項のみとなっております。事務局説明につきましては、事前に配付しておりますので割愛させていただきます。以上です。
議	長	それでは、1項の調査員より調査の報告を求めます。11番、風間委員。
1	1	11番、風間です。1項の調査報告をします。
		今回の調査は、平塚、内藤両委員さん、推進委員の石田さんと共に調査してまいりました。
		申請人は、市内芹沢地区在住、農業の男性です。申請事由は、昭和20年頃より倉庫、物置を建設し、農地として知らずに使用していたところです。この申請は、宅地の敷地拡張と違反転用の是正となります。場所は、鉾田工業団地の東のところ です。調査の結果、始末書、必要な書類等も添付され、許可相当と調査してまいりました。ご審議のほどよろしくお願ひします。以上です。
議	長	調査の結果は、関係書類も整い、始末書等も添えられているということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、1項は原案のとおり可決いたします。
		(議案第11号)
議	長	議案第11号 農地法第5条の規定による許可申請に対する権利の設定、移転を伴う転用許可についての件を議題といたします。事務局より説明願ひます。

事務局	<p>議案第11号 農地法第5条の規定による許可申請に対する権利の設定、移転を伴う転用許可について、下記のとおり許可申請があったので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。</p> <p>案件につきましては第5項までとなっております。なお、第4項につきましては、2月21日に関係法令及び計画変更に伴い取下げとなっております。事務局説明につきましては、事前に配付しておりますので割愛させていただきます。以上です。</p>
議長	<p>それでは、1項ごとに審議をいたします。1項の調査員より調査の報告を求めます。13番、小沼委員。</p>
16番	<p>13番、小沼です。1項の調査報告をします。</p> <p>この調査には、麻生、太田、4人で調査してまいりました。譲受人は、東京都中央区ひかりコレクト代表の男性の方です。譲渡人は、行方市麻生、65歳、無職の男性の方です。申請事由は、太陽光発電設備のため、区分は、売買による所有権移転です。場所は、元エビス食品前です。パネル200枚、124キロワット、事業計画書と残高証明書、隣接農地の同意書も添付しており、その他関係書類もそろっており、許可相当と調査をしてまいりました。皆様のご審議よろしくお願ひします。</p>
議長	<p>調査の結果は、関係書類も整っており、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。</p>
全員	<p>異議なし。(全員一致)</p>
議長	<p>異議なしと認め、1項は原案のとおり可決いたします。</p>
議長	<p>次に、2項、3項は関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。13番、小沼委員。</p>
13番	<p>13番、小沼です。2項、3項は関連あるので、一括で報告します。</p> <p>この調査には、麻生、太田、4人で調査をしてまいりました。</p> <p>2項、3項とも譲受人は、行方市小高、建設業兼農業法人の50代の男性の方です。2項の譲渡人は、行方市小高56歳ほか2名の方、3項の譲渡人は、行方市小高76歳の男性の方です。申請理由は、農業用施設違反転用の是正です。区分は、賃貸借権による所有権移転です。場所は、小高信号付近になります。農業経営の規模拡大により、農業施設が不足になったので、この施設を使いたいということです。事業計画書、残高証明書、その他関係書類も整っており、また、始末書も添付しており、許可相当と調査をしてまいりました。皆様のご審議よろしくお願ひします。</p>
議長	<p>調査の結果は、関係書類も整い、始末書もそろえておるということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。</p>
全員	<p>異議なし。(全員一致)</p>
議長	<p>異議なしと認め2項、3項は原案のとおり可決いたします。</p>
議長	<p>次に、4項は取下げとなりました。</p>

		次に、5項の調査員より調査の報告を求めます。4番、茂木委員。
4	番	4番、茂木です。5項の調査報告をします。
		この案件については、横瀬、石間両委員の協力の下、調査してまいりました。受人は、銚田市在住、32歳、会社員の男性です。渡人は、行方市吉川在住、60歳、会社員の男性です。申請理由については、結婚したため、分家として一般住宅を建築したいとのこと。渡人と受人は親子です。438平米の土地は、父の所有地を使用貸借権設定をしたい。場所は父の自宅より1分のところ。隣地水田所有者の同意を得ています。必要な書類も添付されているため、許可相当と調査してまいりました。皆様のご審議よろしくお願いたします。
議	長	調査の結果は、必要書類も整い、許可相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、5項は原案のとおり可決いたします。
		(議案第12号)
議	長	議案第12号 現況証明願についての件を議題といたします。事務局より説明願います。
事	務	議案第12号 現況証明願について、下記のとおり証明願があったので提案する。
局		令和6年2月22日提出、行方市農業委員会会長 高塚利英。 案件につきましては第5項までとなっております。事務局説明につきましては、事前に配付しておりますので割愛させていただきます。以上です。
議	長	それでは、1項ごとに審議をいたします。
		1項の調査員より調査の報告を求めます。11番、風間委員。
1	1	番 11番、風間です。1項の調査報告をします。
		本調査は、根崎、内藤両委員さん、石田推進委員さんと共に調査してまいりました。申請人は、市内玉造甲在住の男性です。申請事由は、地目変更登記のための非農地証明となります。場所は、玉造工業高校信号手前付近です。30年以上前より駐車場の一部として使用していたそうです。調査の結果、非農地証明の交付は妥当であると調査してまいりました。ご審議のほどよろしくお願いたします。以上です。
議	長	調査の結果は、非農地証明発行妥当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。
全	員	異議なし。(全員一致)
議	長	異議なしと認め、1項は証明書を交付することに決定をいたします。
議	長	次に、2項の調査員より調査の報告を求めます。16番、椎名委員。
1	6	番 16番、椎名です。第2項の調査報告をします。
		調査には、矢幡委員さん、推進委員の森山さん、箕輪さんに協力をいただきました。申請人は、行方市小高在住の男性です。願出要旨は、地目変更登記のため

す。区分は非農地証明です。現地を確認したところ、宅地の一部として利用されておりまして。約40年前から利用しているとのことでした。非農地証明交付相当と調査してまいりました。皆様のご審議よろしくお願ひいたします。以上です。

議 長 調査の結果は、非農地証明交付相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、2項は証明書を交付することに決定をいたします。

議 長 次に、3項、4項は関連がありますので、一括審議といたします。調査員より調査の報告を求めます。12番、根本委員。

1 2 番 12番、根本です。第3項、4項は関連がありますので、続けて報告いたします。なお、本件は、大久保委員、吉田、日下両推進委員と共に調査してまいりました。3項、4項、申請人は、山梨県北杜市在住、83歳の男性です。3項は、市内行戸の畑、1,562平方メートル。4項は、隣接する田、1,638平方メートルで、どちらも20年以上耕作されておらず、太い木が生え、シノ等に覆われており、また、周囲の条件も悪く、農地に戻すのは困難であると考えられ、非農地証明の交付に問題もないと判断してまいりました。皆様のご審議をよろしくお願ひいたします。以上です。

議 長 調査の結果は、非農地証明交付相当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、3項、4項は証明書を交付することに決定をいたします。

議 長 次に、5項の調査員より調査の報告を求めます。10番、本澤委員。

1 0 番 10番、本澤です。第5項についての調査報告をいたします。なお、この調査には、清水、近藤両委員さん、そして、大原、横田両推進委員さんの協力の下、調査をしてまいりました。願出人は、山梨県在住の83歳の男性です。願出理由は、地目変更登記のための非農地証明です。場所的には、小貫ツクシ谷492の6番地、次木浄水場より北西500メートルぐらいのところでありまして。20年以上耕作しておらず、現地としては周辺も山林でした。現状から農地に復元するのは無理であると判断し、非農地証明発行には妥当と調査してまいりました。皆様のご審議、よろしくお願ひいたします。

議 長 調査の結果は、農地に復元することは難しく、非農地証明妥当ということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、5項は証明書を交付することに決定をいたします。

(議案第13号)

議 長 議案第13号 農業振興地域整備計画の変更に係る意見決定についての件を議題と

事務局	<p>いたします。事務局より説明願います。</p> <p>議案第13号 行方市農業振興地域整備計画の変更に係る意見決定について、別紙のとおり意見を求められたので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会会長 高塚利英。</p> <p>別紙、資料ナンバー1をご覧いただきたいと思います。</p> <p>令和6年2月9日付で行方市長より行方市農業委員長宛てに農業振興地域整備計画変更に係る意見を求められております。</p> <p>今回は2件について申請がありました。</p> <p>説明につきましては、事前に配付しておりますので割愛させていただきます。以上です。</p>
議長	<p>それでは、1項ごとに審議をいたします。1項の調査委員より調査の報告を求めます。8番、古渡委員。</p>
8番	<p>8番、古渡です。第1項の調査報告をいたします。</p> <p>この案件には、農業委員の郡司さんと推進委員の川島さんに同行していただきました。申請人は、行方市玉造甲に住む70歳の無職の女性です。自分の家から周りが畑になっていて、そこを農振除外したいそうです。場所は、玉造ベイシアから東へ1キロぐらい行ったところになります。必要書類も添付されているため、許可相当と判断してまいりました。皆様のご審議よろしく願いいたします。以上です。</p>
議長	<p>調査の結果は、何ら問題ないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。</p>
全議長	<p>異議なし。(全員一致)</p> <p>異議なしと認め、1項は農用地区域から除外することに異議ないものと決定をいたします。</p>
議長	<p>次に、2項の調査委員より調査の報告を求めます。6番、平塚委員。</p>
6番	<p>6番、平塚です。第2項の調査報告をいたします。</p> <p>この調査には、橋本委員、宮内、内山推進委員のご協力をいただきました。受人は、行方市四鹿在住、会社員の方です。渡人は、同じく四鹿在住、農業の方です。渡人は、受人の祖父で、当該土地から北へ50メートルほどのところに住んでいます。受人は、現在当該土地の西20メートルほどのところに父親家族と一緒に住んでおります。しかし、婚約者がおり、結婚を機に自分の家を持ちたいと考えたようです。当該土地は、県道水戸鉾田佐原線の四鹿と麻生の境で、西へ1キロほどのところで、面積は9,463平米のうち468.79平米です。新築住宅のための農振除外で、使用貸借です。周辺農地への影響はなく、必要書類も添付され、何の問題もなく、許可相当と調査してまいりました。委員の皆様のご審議をお願いいたします。以上です。</p>
議長	<p>調査の結果は、何ら問題がないということでした。審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。</p>
全議長	<p>異議なし。(全員一致)</p>

議 長 異議なしと認め、2項は農用地区域から除外することに異議ないものと決定をいたします。

(議案第14号)

議 長 議案第14号 令和6年度行方市農業労賃及び賃借料情報についての件を議題といたします。事務局より説明願います。

事 務 局 議案第14号 令和6年度行方市農業労賃及び賃借料情報について、下記のとおり提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。

別紙、資料ナンバー2をご覧くださいと思います。

こちらは、先月1月29日に開催しました農政部会の中で、近隣自治体の状況を見ながら検討して、作成してございます。内容につきましては、ご覧いただき、確認をいただきたいと思います。この4月の市報配布の際に全戸配布し、情報を案内する予定でいます。以上です。

議 長 農業労賃及び賃借料情報につきましては、1月の農政部会において検討された結果を小沼農政部長より説明をお願いいたします。

1 3 番 13番、小沼です。それでは、報告します。

農業労賃及び賃借料情報につきまして、1月29日に開催しました農政部会の中で、近隣自治体の状況を見ながら検討しまして、案を作成しました。資料2を説明したいと思います。

農業労賃の一般農作業は、最低賃金が引き上げられたものに合わせて去年は7,500円だったものを200円上げて7,700円としました。なお、動力持込作業賃金につきましては、平成30年から価格の確定を行っていったので、近年の燃料費の高騰に伴い、見直しをすることで協議しました。見直した項目は、田のロータリー耕、代かき、機械田植の施肥機使用時、稲刈、稲刈乾燥調整です。畑の見直し項目は、ロータリー耕、ロータリーマルチ張りになります。また、田の休耕地が増加していることから追加しました。単価の設定については、休耕地の田起となると2回のロータリー耕が平均であるため、ロータリー耕の2回分である1万1,000円と設定しました。

賃借料情報につきましては、令和5年1月から12月までの賃借料のデータを基にして平均したもので、それぞれ10アール当たり、田が1万1,310円、畑が9,330円となりました。

以上、農政部会の協議結果を報告したいと思います。以上です。

議 長 小沼農政部長には、説明ありがとうございました。

それでは、ただいまの説明に対して審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、令和6年度行方市農業労賃及び賃借料情報については、原案のとおり決定をいたします。

(議案第15号)

議長 議案第15号 行方市農用地利用集積計画(農地中間管理事業)の決定についての件を議題といたします。事務局より説明願います。

事務局 議案第15号 行方市農用地利用集積計画(農地中間管理事業)の決定について、下記のとおり、決定を求められたので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。

別紙、資料ナンバー3をご覧いただきたいと思います。

茨城県農地中間管理機構として農地中間管理事業を実施する公益社団法人、茨城県農林振興公社が農地中間管理権を取得する計画となります。

2枚目、農地中間管理事業・総括表でご説明いたします。

新規設定、田が119件、279筆、55万8,323平米となります。

次のページ、農用地利用集積計画一覧表におきまして、設定者、受ける者、土地、期間、賃借料、契約年数が記載されておりますので、ご確認いただきたいと思ます。以上です。

議長 それでは、審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

議員 異議なし。(全員一致)

議長 異議なしと認め、行方市農用地利用集積計画(農地中間管理事業)の決定については、原案のとおり決定といたします。

(議案第16号)

議長 次に、議案第16号 農地中間管理事業の推進に関する農用地利用配分計画案の意見決定についての件を議題といたします。事務局より説明願います。

事務局 議案第16号 農地中間管理事業の推進に関する農用地利用配分計画案の意見決定について、下記のとおり意見を求められたので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。

別紙、資料ナンバー4をご覧いただきたいと思います。

行方市長より農業委員長宛てに農用地利用配分計画案に関わる意見を求められております。計画案につきましては、農地中間管理事業を実施する公益社団法人茨城県農林振興公社の要請により、市が公社に提出するものとなります。計画案が279筆、55万8,323平米となります。詳細につきましては、次のページの一覧表でご確認いただきたいと思ます。

なお、議案第15号の農用地利用集積計画の報告と本配分計画案の決定につきましては同時施行となります。これにより、農地中間管理権を得た農地中間管理機構が農用地利用配分計画を定め、報告することにより、農地中間管理機構が受け手に農地を貸し付けるという手続の流れとなります。以上です。

議長 それでは、審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

議員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、農地中間管理事業の推進に関する農用地利用配分計画案の意見決定については、原案のとおり決定といたします。

(議案第17号)

議 長 次に、議案第17号 農地中間管理事業の推進に関する農用地利用促進計画案の意見決定についての件を議題といたします。事務局より説明願います。

事 務 局 議案第17号 農地中間管理事業の推進に関する農用地利用促進計画案の意見決定について、下記のとおり意見を求められたので提案する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。

別紙、資料ナンバー5をご覧くださいと思います。

行方市長より行方市農業委員長宛てに、農用地利用促進計画案に関わる意見を求められております。計画案は農地の再転貸を行うものであり、田が1筆、畑が1筆、合計で4,221平米となります。詳細につきましては、次のページの一覧表でご確認いただきたいと思います。以上です。

議 長 それでは、審議をお願いいたします。ご異議ございませんか。

全 員 異議なし。(全員一致)

議 長 異議なしと認め、農地中間管理事業の推進に関する農用地利用促進計画案の意見決定については、原案のとおり決定といたします。

(報告第8号)

議 長 次に、報告案件に入ります。報告第8号 不動産登記法第105条第2号の仮登記情報についての件を事務局より説明願います。

事 務 局 報告第8号 不動産登記法第105条第2号の仮登記情報について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員長 高塚利英。

土地につきましては2項となりまして、行方地内の田畑2筆で、2つともに仮登記年月日が令和6年1月6日。仮登記内容としまして、令和6年1月25日代物弁済になります。以上です。

議 長 それでは、1項、2項、関連がありますので、一括で調査委員より調査の報告を求めます。1番、矢幡委員。

1 番 1番、矢幡です。第1項、2項について調査報告いたします。

この調査は、椎名委員さん、推進委員の箕輪さんと森山さんに協力をしていただきました。

田畑の所有者は、市内行方在住の40歳代、会社員の男性で、仮登録権利者は、市内船子在住の60歳代、会社役員兼農業の男性です。仮登録年月日は、令和6年1月26日、目的は、所有権移転請求権の仮登記です。仮登記権利者から私が聞き取りを行ったところ、所有者の体調があまりよくなく、経済的に逼迫しているため、所有者のおじと交友がある仮登記権利者の父のついでで仮登記権利者が所有者に金銭

を貸し付け、貸し付けた金銭の回収ができない場合には田畑等を譲り受ける契約を行い、そのあかしとして登記したとのことです。田は別に耕作者に耕作を依頼していますが、畑は耕作ができない状態になっています。今後、金銭の貸し借りの状況や田畑の耕作等に変化が生じないか注意し、指導等の必要があれば対応していきます。以上、報告をいたします。皆様のご審議をよろしくお願いいたします。以上です。

議長 長 ただいまの報告につきまして、審議を求めます。ご異議ございませんか。
議員 異議なし。（全員一致）
議長 異議なしと認めます。矢幡委員には、引き続き監視、指導をよろしくお願いをいたします。

（報告第9号）

議長 長 次に、報告第9号 農地パトロール（許可後の実施状況）の結果についての件を議題といたします。事務局より説明願います。

事務局 長 次に、報告第9号 農地パトロール（許可後の実施状況）の結果について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 会長 高塚利英。
別紙、資料ナンバー6をご覧くださいと思います。

こちらは、許可後の実施状況ということで、令和4年度に転用許可を受けたもので、完了の届出が出ていなかったものについて調査をしてみました。実施日は1月31日から2月7日にかけて各地区において農地パトロールを実施していただき、結果のほうを取りまとめたものとなっております。ご確認をいただきたいと思います。

議長 長 農地パトロールにつきましては、大変お忙しい中、ご苦労さまでした。ここで、各地区代表の方より、報告をいただきたいと思います。まず、麻生地区は、5番、橋本委員より報告をお願いいたします。

5番 5番、橋本です。麻生地区の農地パトロールの調査結果について報告します。調査は、2月6日に実施いたしました。今回の調査件数は18か所、5条が15か所、営農型太陽光発電が3か所でした。実施状況ですが、目的どおり工事が完了している件数が10か所、工事中が1か所、未着手が7か所でございます。未着手の7か所の内訳につきましては、全て5条案件になります。以上、麻生地区の報告を終わりにします。以上です。

議長 長 ありがとうございます。次に、玉造地区は、11番、風間農地部会長代理より報告をお願いいたします。

1 1番 11番、風間です。玉造地区の農地パトロールの調査結果について、ご報告をいたします。

調査は、1月31日と2月7日に実施いたしました。今回の調査件数は26か所で、内訳として、4条が2か所、5条が19か所、制限除外が1か所、営農型太陽光発電が4か所です。実施状況ですが、目的どおり工事が完了している件数が14

か所、工事中が2か所、未着手が10か所でございます。未着手の10か所の内訳につきましても、全て5条案件になります。以上、玉造地区の報告を終わります。

議長 ありがとうございます。

1 2 番 続いて、北浦地区の報告を、12番、根本農地部会長よりお願いをいたします。

1 2 番 12番、根本です。北浦地区の農地パトロールの調査結果について、ご報告いたします。

調査は、2月1日に実施いたしました。今回の調査件数は20か所で、内訳として、4条が1か所、5条が7か所、制限除外が1か所、営農型太陽光発電が11か所でした。実施状況ですが、目的どおりに工事が完了している件数が17か所、未着手が3か所ございます。未着手の3か所につきましては、4条案件、5条案件、制限除外になります。以上、北浦地区の報告を終わります。

委員の皆様には、お忙しいところ、農地パトロール、大変ご苦労さまでした。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。以上です。

議長 ありがとうございます。それぞれ代表委員より報告がありましたが、今後とも皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

(報告第10号) (報告第11号) (報告第12号) (報告第13号)
(報告第14号)

議長 次に、報告第10号 地目変更登記に係る照会に対する回答について、報告第11号 制限除外の移動届の受理について、報告第12号 農地法第3条の3第1項の規定による届出書の受理について、報告第13号 農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について、報告第14号 農業委員及び農地利用最適化推進委員活動状況について、以上の報告案件について、一括して事務局より説明願います。

事務局 報告第10号 地目変更登記に係る照会に対する回答について、水戸地方法務局鹿嶋支局よりの照会により下記のとおり回答したので報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 高塚利英。

こちらにつきましては、2月9日に郡司委員、事務局が調査を行いました。第1項から第2項は、20年以上耕作されておらず、山林化及び原野化しており、農地に復元することは困難であり、農地へ復元しても継続的な利用が見込めないため、非農地として判断し、回答いたしました。

続きまして、報告第11号 制限除外の移動届の受理について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 高塚利英。

案件につきましては第1項のみとなります。高圧架空送電線鉄塔建設のための届出となります。

続きまして、報告第12号 農地法第3条の3第1項の規定による届出書の受理について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会 高塚利英。

こちらは相続により所有権を取得された方の届出の一覧となります。第1項から第4項までです。こちらのほうもご確認いただきたいと思います。

続きまして、報告第13号 農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会長 高塚利英。

こちらは合意解約により賃貸借を解約し、通知があった一覧となります。第1項から第17項までです。ご確認いただきたいと思います。

続きまして、報告第14号 農業委員及び農地利用最適化推進委員活動状況について、下記のとおり報告する。令和6年2月22日提出、行方市農業委員会長 高塚利英。

こちらは1月に提出いただきました農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動記録簿を集計したものとなります。こちらをご確認いただきたいと思います。以上です。

議
全
議

長 報告案件についての審議を求めます。ご異議ございませんか。
員 異議なし。(全員一致)
長 異議なしと認めます。

(閉会宣告) 午後 4時10分

議

長 これにて、本総会に付議されました案件の審議は全て終了しました。よって、第2回総会を閉会いたします。ご苦労さまでした。